

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名 : 宇城農産輸送株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----|--|----|-------|--|--------------------------|---|-----|-------------------|-------------------|---|---|-------------------|-----|--------------|----|----|------|----|----|----|------|----------------------|----|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| 組織・公正な取引 | 1 | 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。 | ● | | ・経営理念は会社のカレンダーにも掲載しており、社員と共に共有している。 ・月1回の定例会議の場で、経営目標を共有している。 | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 | | |
| | 2 | 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。 | ● | | ・月1回の定例会議の場で、交通法令を中心とする法令遵守の重要性について社員へ教育している。 ・法令遵守について、就業規則に明記している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | | |
| | 3 | 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。 | ● | | ・見積書を作成し、代表者によるチェックを行うことで、不正競争行為に関与しない体制を整備している。 | | | | | | | | | | 10 | | | | | | | | 16 | |
| | 4 | 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。 | ● | | ・安全事業部を専門部署とし、企業活動が社会・環境に及ぼす影響について対応している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 5 | 【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。 | ● | | ・社内の知的財産の外部漏洩や、他社の知的財産を侵害するがないよう、月1回の定例会議の場で社員教育を行っている。 | | | | | | | | 8.2 8.3 | 9 | | | | | | | | | 16 | |
| | 6 | 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。 | ● | | ・個人情報は施錠できる箇所に保管し、担当者のみが閲覧できるよう適切に管理している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 7 | 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体） | ● | | ・熊本県トラック協会や、JAをはじめとする取引先との対話により、自社活動が社会に及ぼす影響について把握し、適切に対応している。 | | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | 17 | |
| | 8 | 【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。 | ● | | ・熊本県トラック協会や同業他社との間で、人権侵害の防止、生態系への悪影響防止等について認識を共有し、共に取り組んでいる。 | | | | | 5 | | | 8 | | 10 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| | 9 | 【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。 | ● | | 【予定】2024年10月までにBCPを策定する。 | | | | | | | | | 9 | | 11 | | 13.1 | | | | | 16 | 17 |
| | 10 | 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている | ● | | ・後継者候補に経営や財務に関する知識を習得させる等、事業承継を想定した社員教育を行っている。 | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | | 17 | |
| | 11 | 【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。 | ● | | | 1 | 2 | | | 5 | | | 8 | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | | 17 | |
| 労働・人権 | 12 | 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。 | ● | | ・各種ハラスメント防止について就業規則に定めており、差別や人権侵害のない社内体制を整備している。 | | | | 4.3 4.4 4.5 | 5.1 5.2 5.5 | | | 8.5 8.7 8.8 | | 10.2 10.3 | | | | | | | | 16.1 16.2 16.7 | |
| | 13 | 【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・Gマーク認定企業として、社員へ交通安全に対する教育を行うとともに、輸送の安全確保に積極的に取り組んでいる。 ・安全装置、バックモニター、ドライブレコーダー装備の車両を導入し、事故防止に取り組んでいる。 ・余裕をもった輸送計画により、事故防止に取り組んでいる。 | | | 3 | | | | | | 8.8 | | | | | | | | | | |
| | 14 | 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。 | ● | | ・従業員（正社員、アルバイト）の雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金を徹底している。 | | | | | 5.5 | | | 8.5 | | 10.2 10.3 | | | | | | | | | |
| | 15 | 【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。 | ● | | ・過労防止に配慮した勤務時間、乗務時間を定め、これを基に乗務割を作成することで、休憩・睡眠のための時間を適正に管理している。 ・男性の育児休暇制度を導入している。 | | | 3 | | 5.5 | | | 8.5 8.8 | | 10.3 | | | | | | | | | |
| | 16 | 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。 | ● | | ・大型免許やフォークリフト等の資格取得補助や、外部研修への参加により、業務に必要なスキルを習得するための社員教育に取り組んでいる。 | | | | 4 | 5.5 | | | 8 | 9 | | | | | | | | | | |
| | 17 | 【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。 | ● | | ・年1回経費補助による健康診断を実施しており、社員の健康管理を行っている。 ・深夜勤務のある社員については、年2回の健康診断受診を必須としている。 | | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | | 17 | | |
| | 18 | 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・性別不問での採用を行っており、女性ドライバーや女性の運行管理資格保有者が活躍している。 ・就業規則に定める定年は60歳だが、個人の希望や能力に応じて再雇用契約を実施しており、高齢者でも継続して活躍できる環境を整備している。 | | | 4.4 | | 5.1 5.5 | | | 8.5 | | 10.2 10.3 | | | | | | | 16.7 | | |
| | 19 | 【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。 | ● | | | | 3 | | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | | | |
| | 20 | 【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。 | ● | | | | | 4 | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | | | | |
| | 21 | 【ブライ特企業】 ・ブライ特企業に認定されている。 | ● | | | | | | 3 | 4 | | | 8 | 9 | | 12 | | | | | | | | |

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：宇城農産輸送株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-----|--|----|-------|---|--------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------------------------|-------|-------|--------|--------|----------------------|----------------------|--------------|----------------------|--------|--------|-------|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | |
| 環境 | 22 | 【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。 | ● | | ・廃棄物（荷物を固定するためのラップ等）は適切に分別・管理し、専門業者による廃棄を行っている。 | | | 3.9 | | | 6.3 | | | | | | 11.6 | 12.4 | | 14.1 | 15.1 | | |
| | 23 | 【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。 | ● | | 【予定】2024年10月までに、簡易計算シートを用いたエネルギー使用量の把握を開始し、削減に取り組む。 | | | | | | | 7.3 | | | | | | | 13 | | | | |
| | 24 | 【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。 | ● | | 【予定】2024年10月までに、簡易計算シートを用いた温室効果ガス排出量の把握を開始し、削減に取り組む。 | | 2.4 | | | | | 7.2 7.3 7.a | | | | | | 12.4 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 25 | 【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。 | ● | | ・アイドリングストップを推進することで、環境に悪影響を及ぼさないように配慮している。 | | | | | | 6.6 | | | | | | | | 14 | 15 | | | |
| | 26 | 【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。 | ● | | ・裏紙の活用により、紙使用量の削減に取り組んでいる。 ・ごみの分別を徹底することで、缶や瓶のリサイクルに取り組んでいる。 | | | | | | | | | 9.4 | | | 12.2 12.4 12.5 | | 14.1 | 15 | | | |
| | 27 | 【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。 | ● | | ・節水器具を活用し、洗車時や事務所内の節水に取り組んでいる。 | | 2.4 | | | | | 6.1 6.3 6.4 6.6 6.b | | | | | 11.5 | | | 14.1 14.2 14.3 | 15 | | 17 |
| | 28 | 【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。 | ● | | ・事務用品を購入する際は、グリーン購入を行っている。 | | | | | | | | | 9.4 | | | 12.4 12.5 | 13 | 14 | 15 | | | |
| | 29 | 【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。 | ● | | | 1 | 2 | | | | 6.4 | | | | | | | 12.3 | | 14 | 15 | | 17 |
| | 30 | 【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。 | ● | | ・事務所の敷地内に植栽を行うことで、緑化に取り組んでいる。 | | | | | | | | | | | | 11.6 11.7 | | 13.1 13.3 | | 15 | | 17 |
| | 31 | 【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。 | ● | | | | | | | | | 7.1 7.2 7.3 7.a | | | 9.4 | | 11.5 | | 13.1 13.3 | | | | |
| | 32 | 【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。 | ● | | | | | | | | 6 | | | | 9.4 | | | 11.3 11.4 11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | |
| | 33 | 【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。 | ● | | | | | | | | | 6.1 6.3 6.6 | | | | | | 11.3 11.4 11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | |
| | 34 | 【海洋ごみ】 ・環境で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。 | ● | | ・プラスチックごみの分別を徹底することで、ごみを削減し海洋汚染の防止に取り組んでいる。 | | | | | | | | | | | | 12.2 12.5 | | 14 | | | | |
| | 35 | 【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。 | ● | | | | | | | | | | | 9.4 | | | 11.2 | | 13.1 13.3 | | | | |
| | 36 | 【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。 | ● | | | | | | | | | 7.1 7.2 7.3 7.a | | | 9.4 | | 11.6 11.a | 12.8 | 13 | | | | 17.17 |

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：宇城農産輸送株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み (※事業者が記載する欄) | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----|--|----|-------|--|---|---|---|---|--|--|--|---|--|--|--|--|--|--|--|----------------------------|----------------|----|----|
| | | | | | | 1 1 人権 2 食材 3 地域資源 4 木質化 5 社会課題 6 物流 7 ハザードマップ 8 積極的開発 9 積極的開発 10 積極的開発 11 積極的開発 12 積極的開発 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 2 2 温度 3 地域資源 4 木質化 5 社会課題 6 物流 7 ハザードマップ 8 積極的開発 9 積極的開発 10 積極的開発 11 積極的開発 12 積極的開発 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 3 3 地域資源 4 木質化 5 社会課題 6 物流 7 ハザードマップ 8 積極的開発 9 積極的開発 10 積極的開発 11 積極的開発 12 積極的開発 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 4 4 木質化 5 社会課題 6 物流 7 ハザードマップ 8 積極的開発 9 積極的開発 10 積極的開発 11 積極的開発 12 積極的開発 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 5 5 社会課題 6 物流 7 ハザードマップ 8 積極的開発 9 積極的開発 10 積極的開発 11 積極的開発 12 積極的開発 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 6 6 物流 7 ハザードマップ 8 積極的開発 9 積極的開発 10 積極的開発 11 積極的開発 12 積極的開発 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 7 7 ハザードマップ 8 積極的開発 9 積極的開発 10 積極的開発 11 積極的開発 12 積極的開発 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 8 8 積極的開発 9 積極的開発 10 積極的開発 11 積極的開発 12 積極的開発 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 9 9 積極的開発 10 積極的開発 11 積極的開発 12 積極的開発 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 10 10 積極的開発 11 積極的開発 12 積極的開発 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 11 11 積極的開発 12 積極的開発 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 12 12 積極的開発 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 13 13 積極的開発 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 14 14 積極的開発 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 15 15 積極的開発 16 積極的開発 17 積極的開発 | 16 16 積極的開発 17 積極的開発 | 17 17 積極的開発 | | |
| 製品・サービス | 37 | 【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。 | ● | | ・Gマーク認定企業として、交通安全対策を徹底している。 ・適切な温度管理で地元の青果物の鮮度や品質を維持し、全国へ輸送するサービスを構築している。 | | | 3.9 | | | | | | | 9 | | | | 12.4 | | | | | |
| | 38 | 【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。 | ● | | ・会社玄関の階段に滑り止めの加工をする等、誰もが利用しやすい環境整備に取り組んでいる。 | | | | | | | | | 9.1 | 10 | 11.7 | | | | | | | 17 | |
| | 39 | 【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。 | ● | | | | 2.3 2.4 | | | | | | | 7.3 | 8 | 9 | | 11.a | 12.3 | 13 | 14 | 15 | | 17 |
| | 40 | 【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。 | ● | | | | | | | | | | 7 | | | | | 12.2 | 13.1 | | | 15 | | |
| | 41 | 【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。 | ● | | ・物流の2024年問題に対応するため、物流ネットワークの見直し等によるサービス展開を行っている。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| | 42 | 【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。 | ● | | | | 2.3 2.4 | | | | | | 8.2 | 9.2 9.4 | | 11.a | 12.2 | | 14 | 15 | | | 17 | |
| 持続可能な社会・地方創生 | 43 | 【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | ● | | ・熊本県トラック協会主催の清掃活動等、地域のボランティア活動に取り組んでいる。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| | 44 | 【防災・減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。 | ● | | ・事務所にハザードマップを掲示し、避難行動計画や避難経路を社員全員が把握している。 | | | | 4 | | | | | | | | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | | |
| | 45 | 【防災・減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。 | ● | | ・社員が消防団員として活動しており、招集の際は勤務時間等柔軟に対応することで、会社としても支援を行っている。 | 1.5 | | 3 | 4 | | | | | | | 10.2 | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | 17 | |
| | 46 | 【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。 | ● | | | | | | | | | | 9 | | | 11 | 12 | 13.1 | | | | | | |
| | 47 | 【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 | ● | | ・取引金融機関と月1回SDGs委員会を開催し、SDGsについて社員への教育や社内浸透を行っている。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | | |
| | 48 | 【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場見学の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。 | ● | | ・インターンシップや職場見学の受入により、地域の学生等に対し、職業の学びの場を提供している。 | | | 4 | | | | | 8.6 | | 10.2 | | | | | | | | 17 | |
| | 49 | 【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。 | ● | | | | | 4.4 | | | | | 8.5 8.6 | | | | | | | | | | | 17 |
| | 50 | 【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。 | ● | | | | 2 | 4.3 4.4 4.5 | | | | | 8.6 | | 10.2 | | 12 | 13 | 14 | 15 | | | | 17 |

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。